**令和5年度大和郡山市地域自立支援協議会　居住支援部会　報告**

部会長　森脇　崇

1. 開催日

4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、8月23日、9月27日

10月25日、11月22日、12月27日、1月24日、2月28日、3月27日（予定）

計12回　実施

1. 部会長・副部会長の選出

部会長　　　森脇　崇

副部会長　 釜谷　佳男　　（敬称略）

1. 交流棟啓発チーム

交流棟の喫茶スペースに設置したモニターを活用して「障害クイズ」の動画を繰り返し流すことを計画。昨年度より引き続き、部会員の中から6名のワーキングチームにて検討。

7月18日、福祉ショップ「百寿橋商店みりお～の」のオープンに合わせて開始した。

障害について、広く市民の皆様に知っていただくことを目的とし、簡単なクイズ形式で表現した。

1. 部会内容

　地域課題の中で話し合いたいテーマを絞り、2グループに分かれて話し合った。

Aチーム

　暮らしの場の確保について

　　話し合いの中で出てきたテーマをまずは次の3点に集約

1. 一人暮らしを始めるにあたり、住まい探しをどうしていくか
2. 人材不足・人材育成について
3. グループホーム・ショートステイについて

　　どれも大切なテーマなので、優先順位をつけて、話し合っていく。

　まずは①一人暮らしを始めるにあたり、住まい探しをどうしていくか

（　その後③→②と取り組んでいく。）

〇何がハードルとなっているのか？

　　保証人、緊急連絡先をどうするか

　　家賃の滞納はないか

　　ゴミ出しなどのルールを守れるかどうか

体調管理は大丈夫か

　器物破損や失火の可能性はないか

 〇不動産業者に対して

　　　当事者のことを知ってもらいたい

　　　支援体制を作ることができるということも知ってほしい

　　　　　本当に困っていることは何なのか？

　　　　　　　　⇒意見交換会の実施（2月28日）

　　　　　　　　　お互いに困っていることを率直に話し合える関係性を構築したい

　　最終的には「どんな障害のある方も希望の場所で暮らすことができる」ということが目標

Bチーム

　６５歳問題について

　障害福祉サービスから介護保険に移行する際のサービス調整について、協議会としてどうサポートしていけるか。

○移行する際の課題について知る

・介護保険になると今までと同様のサービスが使えなくなるのではないか

・相談支援専門員からケアマネジャーへの変更、ヘルパー事業所や通所先の変更等、慣れ親しんだ人間関係や環境が変わることへの不安

・介護保険になると自己負担が発生する

・高齢・介護の支援をしている人に、障害のことを理解してもらえるか不安　　　等

○障害と介護のサービスについて知る

・障害福祉課と介護福祉課より、それぞれの制度やサービスについて説明してもらった

他県の介護移行のリーフレットも参考にしながら、来年度は大和郡山市版のリーフレットの作成を目指す。誰が説明しても同じように説明できるよう、リーフレットの使い方や説明の仕方の研修会についても検討していく。

1. まとめ

今年度はグループに分かれ少人数で話し合うことで、活発な意見を出し合うことができた。

両グループとも、それぞれ大切な地域課題であるため、来年度も継続して話し合いを重ねていく。

**令和5年度　にも包括ワーキングチーム　報告**

○開催日

4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、8月23日、9月27日、10月25日、

11月22日、12月27日、1月24日、2月28日、3月27日（予定）　　　　　　　　　計12回　実施

○にも包括ワーキングチームについて

２年目になるワーキングチーム。１年目は事例検討を通して課題の整理を行い、精神障害のある方を支援する支援者向けの「支援者相談会」を立ち上げた。

今年度の相談件数　　11件

障害の有無にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、福祉、行政、地域と協働しながら包括的に地域づくりを行う。

・ 「入院中心」から「地域生活」へ

・ 多様な精神疾患に対応するための基盤づくり

・ 地域の支援者・関係者の「顔の見える関係」

普及啓発として、今年度は

・ 「リーフレット」

・ 「研修会」　についてグループに分かれ、話し合った。

○リーフレットグループ

リーフレット作成に向けて、それぞれの立場で情報提供や情報共有を行い、もくじや内容について意見を出し合い、検討した。来年度中のリーフレット完成を目指す。

○研修会グループ

今年度に第１回目を開催できるよう、対象者や研修内容について検討した。

まずは、精神障害のある方に関わる支援者向けに、「医療の立場」と「福祉（相談支援）の立場」から、にも包括のメンバーが講師を行うこととなる。

テーマ：「精神障害のある人を支援するときに留意しておきたいこと」

令和６年１月２３日（火）１３：３０～

市役所交流棟みりお～の２階「交流ホール」にて開催

当日参加：２０名　（後日希望者に動画視聴できるよう準備中）

○まとめ

今年度は、チーム全体で情報共有する時間と、それぞれ２つのチーム（リーフレット・研修会）に分かれて話し合う時間を設けた。来年度も引き続き普及啓発に取り組んでいく。また、支援者相談会は県内でも実施しているところはなく独自の取り組みである。安心して相談できる場があることで、支援者の孤独を防ぎ、支援者自身のメンタルヘルス対策になるよう引き続き取り組んでいきたい。